

# 寄宿舍案内



## 寄宿舍とは

遠隔地等の理由により、通学困難な児童生徒が入舎できます。幅広い年齢層の児童生徒たちが生活をともにすることや、行事・季節の取組等を通して、将来に必要な自立の力をつけることを大切にしています。

令和7年度は中学部生と高等部生、計7名（男性6名、女性1名）が入舎しています。

長期休暇（ゴールデンウィーク、夏・冬・春休み）を除き、土・日・祝日を含め、毎日開舎しています。

※小中学部生、高等部普通科生は週末帰省となります。

## 寄宿舍について

1.日課

2.入舎にかかる費用

3.施設設備

4.行事・取組等

5.卒業生・保護者等の声

6.寄宿舍紹介動画(準備中)



# 1. 目録



「おはようございます」

7:15

## 起床

職員が起床の放送を行い、日付と天気を伝えています。

休日は 8:00 起床、朝食になります。

7:30～

## 朝食

職員が放送で献立を伝え、食堂で食べます。



「いってきます！」

8:00～

## 登校

準備ができた舎生から順次登校します。付き添いが必要な舎生は、職員と一緒に登校します。

通学路の要所に職員が立ち、登校時の安全を見守ります。

15:30～

## 下校・帰舎

学校が終わって寄宿舍に帰ってきます。

放課後は部屋やプレイルームで過ごしたり、散歩や買い物に行ったり、それぞれの過ごし方をしています。

部活動に参加する舎生は夕食前に帰ってきます。

17:30～

## 夕食

職員が献立を放送で伝えます。食堂に集まって、できたてのご飯を食べながらその日の出来事や食べ物の話などで盛り上げられます。舎生の誕生月には、リクエストメニューも登場します。



「いただきます」



ひろ〜いお風呂！

● 18:30～

### 入浴

舎生が相談し合って、そうじ当番を決めています。

入浴時間は 21:30 までです。



「おやすみなさい」

● 21:00

### 門限・在舎確認

● 22:30

### 消灯・就寝

22:30 を消灯の目安としています。

22:30 以降の学習なども可能です。

## 2.入舎にかかる費用

### 1. 寄宿舍費

(令和 7 年 4 月現在。今後変更する可能性があります。)

年額 9,000 円 (3,000 円×3 学期分)

※舎生が使用するペーパータオル、日用品の購入に使用します。

### 2. 食費

朝食：300 円

昼食：410 円 ※ 考査期間中及び土日祝日在舎の場合、寄宿舍から昼食を提供します。

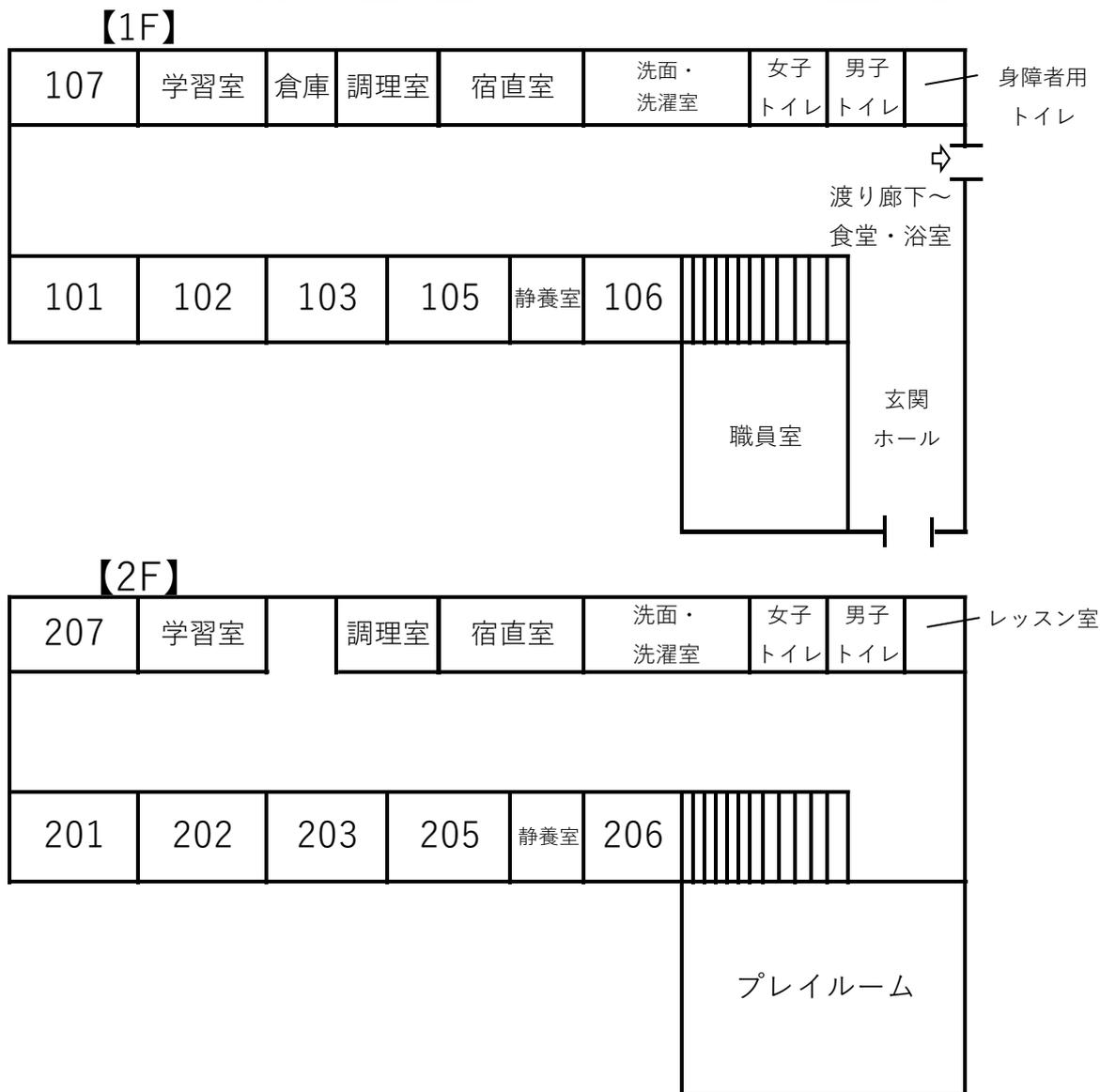
夕食：510 円

### 3. 自治会費

年額 3,000 円 (1,000 円×3 学期分)

※行事の際の飲み物やお菓子、卒業生への記念品等の購入に使用します。

### 3.施設設備



本校寄宿舍は2階建ての一棟で、舎室は1階、2階共に6室ずつあります。各階、2人部屋が2室、4人部屋が4室あります。また、各階に静養室、調理室、学習室、職員宿直室があります。

1階の玄関を入れてすぐ左に職員室があり、突き当たり右の渡り廊下は食堂と浴室に繋がっています。2階にはプレイルームがあります。

## 寄宿舍外観



舎室



4人で使用できる造りになっています。広さは15.5畳（畳：7.5畳、床8畳）となっています。全ての部屋にクローゼット・押入・学習机と椅子・空調があります。職員室と通じるインターホンもあります。

プレイルーム



約40畳の広さで2階にあります。ギターやドラム、ピアノといった楽器やTV、運動器具が置かれています。舎生全員が集まる自治会総会や行事等は、ここで行います。

## 調理室



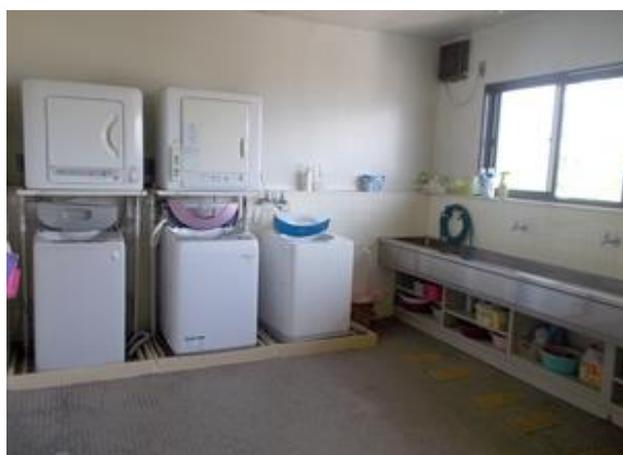
IH 調理器や冷蔵庫、調理器具、食器等が置いてあり、各自で調理をすることができます。

## 浴室



大きな浴槽と4つのシャワーがあります。脱衣場には衣類を置く棚や洗面台があります。

## 洗面・洗濯室



洗濯機が3台設置してあります。洗濯機は7時15分から22時30分まで使用可能です。洗濯物は部屋やベランダに干します。

## 食堂



渡り廊下の先にあります。昼には大徳寺校地の児童・生徒・教職員が給食を食べています。

## 静養室



風邪等、体調不良の際に使用する部屋です。

## 職員室



職員が寄宿舍の業務を行っています。必要に応じて、舎生からの相談等に対応します。

## 玄関・ホール



在舎確認の札や寄宿舍内の予定カレンダー等が掲示されており、舎生がみんなで集まって話し合う等、交流の場としても使用しています。

## レッスン室



防音になっており、ピアノや楽器、歌の練習等が行えます。

## 4.行事

### 【4月】新入舎生歓迎会

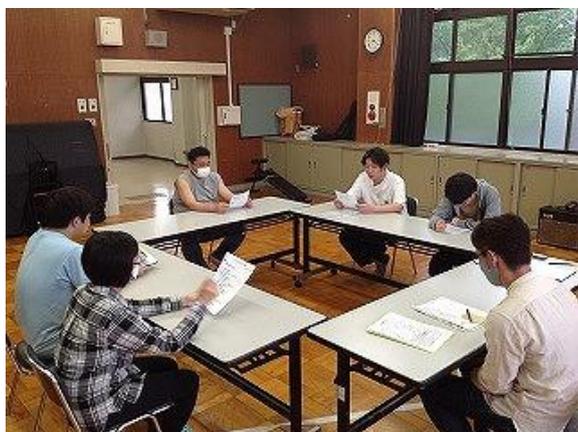
みんなで新入生を歓迎します。

舎生や職員の紹介、ステージ発表等が行われます。



### 【6月】寮祭

舎生だけではなく、通学生・卒業生・保護者等・舎生家族・地域の方々や、学部の教職員も参加できる寄宿舍最大の学校行事です。舎生が中心となって、模擬店やステージ発表を行い、趣向を凝らして参加者と一緒に盛り上がります。



## 【12月】クリスマス会

クリスマスの雰囲気を感じながら、バンド演奏や歌の発表、みんなで楽しめるゲーム等で盛り上がります。

恒例のプレゼント交換では、舎生がサンタとトナカイに扮してプレゼントを配ります。



## 【2月】卒業・進級を祝う会

卒業・進級する舎生を祝う会です。卒業・進級する生徒や担当の職員が、寄宿舍生活を振り返ってメッセージを伝えたり、ステージ発表を行ったりと、1年を締めくくる行事です



## 取組等

### 【7月】七夕

寄宿舍の玄関前に大きな笹を準備し、みんなで願い事を書いた短冊を飾ります。夕涼みをしながら七夕の由来を聞き、お菓子を食ったり、雑談やゲームをしたりして過ごします。



## 【9月】お月見

中秋の名月を見ながらお団子を食べたり、ゲームやクイズをしたりと、秋の夜長を楽しみます。



## 【10月】ハロウィン

寄宿舍にある衣装やグッズを工夫して、みんなで仮装を楽しみます。ハロウィンにちなんで、お菓子をゲットするゲーム等で盛り上がります。



## 【2月】節分

節分の日の夕食は、無病息災を願って恵方巻を食べます。その後は豆まきにちなんだゲームをしたり、お茶とお菓子を囲んで歓談したりして過ごします。



## 【誕生日会】

舎生の誕生月には、調理員が誕生日を迎える舎生のリクエストメニューを作ってください、みんなで食卓を囲んで誕生日をお祝いします。夕食後にはデザートを食べたり、カラオケやゲームを楽しんだりすることもあります。



## 【佛教大学ボランティア研究会との交流】

舎生が大学生との交流を楽しむことを目的に、月に1回程度、ボランティアに来校してもらい、一緒に活動をしています。話をしたり、スポーツやゲームをしたりして、交流を深めています。



## 【自治会活動】

寄宿舍には、舎生が主体的に生活を送るための自治会があり、学期ごとに自治会総会を開催しています。舎生全員で協力してアイデアを出し合いながら、より快適に過ごせるよう、話し合っています。



## 5.卒業生・保護者等の声

3学期から入舎することになって緊張や不安もありましたが、そこには、楽しい生活が待っていました。お風呂後のストレッチでは、サボることなく毎日行うことができました。また、カードゲームでは職員さんや舎生を交えて楽しく行うことができました。そして、初めての外出では、理療科生と普通科生と3人で卒業される3人のプレゼントを買いに行きました。とても良い外出となりました。そして、初めての調理では不安もありましたが、職員さんや普通科生と協力しながら、美味しい夕食ができました。この寄宿舍で、洗濯や調理など初めてすることがたくさんありました。来年も積極的にたくさんの行事に参加し、楽しい寄宿舍生活を送りたいです。(中学部生)

高等部に入学と同時に入舎しました。最初は親元を離れて生活できるのか、足りないものの予測ができるのか、寂しくなっていないかなど心配しかありませんでした。ですが先生方が寂しくないよう、親以上に気にかけてくださり、先生方に助けをもらいながら自立に向けて生活をし、様々な年代の舎生の方と色々な経験をさせてもらい楽しそうに過ごしていること、居心地の良い場所になっていることがなにより嬉しく思っています。入舎して1年、寄宿舍に入ることができて本当に良かったと思っています。(高等部普通科生 保護者)

自分は今年進学のために来ました。寄宿舍生活の中でトラブルなどもありましたが、困ったことなどもすぐに対応をしてもらえて、料理などをしたり、行事もあったりしたので、楽しく快適に過ごすことができました。自分は来年度から大学生になります。将来、自分がやりたいことのために頑張っていきます。今年一年ありがとうございました。(高等部専攻科普通科 卒業生)

普通は学校に通学するために寄宿舍に入りますが、私の場合は寄宿舍があったから学校に行っていました。寄宿舍：学校が7：3の割合で、いかに私のなかで多くを占めていたかです。勉強する環境はもちろんのこと年齢や、学年、学部の違う舎生同士の交流も楽しみのひとつです。大きいイベントの「寮祭」では寄宿舍の先生と舎生が一丸となって盛り上がります。コミュニケーション能力もアップ♪通学が大変で勉強する時間が少なかったため、2年生から寄宿舍に入舎したのですが、私にとって贅沢で充実した2年間を過ごさせてもらい、本当にお世話になりました。ありがとうございました。(高等部専攻科理療科 卒業生)

朝のチャイムが鳴り、職員の方のアナウンスが部屋まで聞こえてくると、「今日も一日頑張るぞ!」と思わせていただいています。寄宿舍にきて、規則正しい生活、食事、学習に一つ一つ集中することができ、それと同時に、普段の生活では感じることもないような小さな変化を日々楽しませてもらっています。集団生活でしか味わえない貴重な体験に感謝し、今年度も頑張っていきたいと思います。

(高等部専攻科理療科生)